

鍋島陽一先生 日本学士院賞受賞記念講演会

日時

平成25年6月19日(水)
17:30~18:30

会場

新潟大学
旭町総合研究実験棟6階
セミナーホール
(統合脳機能研究センター)

会場
(6階)



主催

新潟大学医学部、有壬会、新潟医学会

座長

高橋 姿 (医学部長)

「Klothoが紡いだ 生命の糸を解きほぐす」

鍋島 陽一 先生

(公益法人先端医療振興財団神戸先端医療センター センター長、京都大学名誉教授)

鍋島陽一先生は、昭和47年に本学医学部をご卒業された著名な研究者です。この度、日本学士院賞を受賞されることになり、母校での受賞記念講演を行って頂くことになりました。鍋島先生は、遺伝子工学の黎明期にご研究を開始され、生命科学分野で多岐にわたるご業績を挙げられました。数々の御業績に対し、ベルツ賞、上原賞、武田医学賞、岡本国際賞など多くの賞を受賞されました。今回の日本学士院賞受賞理由は、 α -Klotho, β -Klotho の発見とその生理的機能、分子機能の解析を基盤とした動物個体の恒常性を維持する遺伝子プログラムの研究 によるものです。学生から教員まで、多くの聴講を期待しております。

大学院特別講義

無料、事前申込の必要なし。当日、ご自由に御参加下さい。本講演は新潟県医師会生涯教育講座の認定を受けております。
(本講演会は第688回新潟医学会例会を兼ねております。)